

NEWS

三重県総合文化センター情報紙 エムニュース

新年度のイベント最新情報をゲットしよう！

まっりで繋がる世界



主催事業ピックアップ5～6月

■…文化会館棟 ■…生涯学習センター棟 ■…男女共同参画センター「フロンティアみえ」棟
 ※4月30日までは工事休館のため、生涯学習センターおよび男女共同参画センターでは窓口での受付ができません。

5/1【金】～17【日】 広場おぼびエントランス(屋内)

春のそらぶんに行こうよ！
 こいのぼりがいっぱい!!

9:00～19:00 入場無料 ③三重県総合文化センター総務部 059-233-1105



工事休館明けの5月。広場とエントランスでは100匹を超えるこいのぼりがみなさんをお迎えします！
 そらぶん、県立図書館、MieMuをめぐってプレイゼントがもらえるクイズラリーも開催！

5/9【土】 レセプションルーム

みえ生涯学習ネットワーク共催講座
異常気象の未来予測 ―「二季」へ向かう日本、なぜ？―



13:30～15:00 入場無料
 講師：立花義裕(三重大学大学院生物資源学研究所教授)
 申込方法:HP、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
 ③三重県生涯学習センター 059-233-1151



2025年新語・流行語大賞に「二季」でトップ10受賞した、テレビでお馴染みの立花義裕先生が、異常気象の原因や日本の四季を取り戻すために私たちがか心がけることをやさしく、ゆかいに解説します。

5/30【土】 セミナー室C 3月28日(土) 受付開始

ジョイントセミナー

株式会社伊勢夫婦岩パラダイス×三重県生涯学習センター
伊勢シーパラダイス(ゼロ距離展示)の魅力



13:30～15:00 入場無料 講師：田村龍太(ゼロ距離水族館伊勢シーパラダイス館長)
 申込方法:HP、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
 ③三重県生涯学習センター 059-233-1151



伊勢シーパラダイスは、鳥羽水族館から車で約15分、夫婦岩のすぐそばにある“距離が近すぎる水族館”です。生きものを「見る」だけでなく、息づかいや表情を間近に感じられる展示は、どのような思いで工夫から生まれたのか。本セミナーでは、世界に先駆けて取り組んできた“ゼロ距離展示”の背景や魅力を、エピソードを交えながらご紹介します。水族館の見方が変わるかもです(笑)

6/20【土】 レセプションルーム

令和8年度 皇學館大学連携協定事業

古代伊勢神宮の様相
 ―『延暦儀式帳』から読み解く平安時代初期の姿―

13:30～15:00 入場無料 講師：佐野真人(皇學館大学研究開発推進センター准教授)
 申込方法:HP、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
 ③三重県生涯学習センター 059-233-1151

『延暦儀式帳』は、延暦23年(804)に伊勢の神宮から朝廷に提出された解文(上申文書)で、伊勢の神宮における最重要かつ最古の古典です。これには提出された当時の様子が克明に記載されています。これを読み解くことにより、平安時代初期における神宮の神域の範囲や諸儀式・祭祀の進め方などをつかい知ることができます。



5/3【日・祝】 大ホール

みえ音楽コンクール
 入賞者記念演奏会 vol.26



14:00開演 全席自由 1,000円
 ③三重県文化会館チアットカウチャー
 059-233-1122
チケット発売中

2025年みえ音楽コンクールで輝かしい成績を残した入賞者たちによる、記念演奏会を開催します。



5/24【日】 セミナー室C 3月24日(火) 受付開始

フオーカーみえ
 日本のトイレ問題を考える
 ～女性トイレはなぜ並ぶのか～



13:30開講 参加無料
 講師：百瀬まなみ(百瀬まなみ行政書士事務所 行政書士)
 小林利子(有限会社設計事務所コト子代表、一般社団法人日本トイレ協会名誉会長)
 申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
 ③三重県男女共同参画センター
 「フロンティアみえ」059-233-1130



なぜ女性トイレには行列ができる？全国1000カ所以上のトイレを調査して見えた、便器の数や面積などの男女差。その実態をひも解きながら、身近な「トイレ」を切り口に社会の「公平さ」について考えていきます。

6/5【金】 小ホール

講座ボランティア企画
**第97回 名盤を聴く
 グレイト・カンツェリ特集 ～天折の天才指揮者～**



13:30～15:30 入場無料 講師：堀吉宏(三重県文化会館館長)
 申込方法:HP、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
 ③三重県生涯学習センター 059-233-1151
申込受付中



講師の解説とともに20世紀のワラシツクを鑑賞する講座。
 巨匠・トスカニーニの後継者と言われるながらも36歳の若さで飛行機事故で亡くなったイタリヤの指揮者・カンツェリの特集です。

6/21【日】 多目的ホール他

フロンティアエスタ2026



10:00～15:00 参加無料
 ③三重県男女共同参画センター「フロンティアみえ」059-233-1130

毎年恒例、フロンティアみえのおまつり！
 パートナーグループの皆さんの活動発表をはじめ、様々なブースが立ち並びます。今年も「防災・減災」をテーマに、楽しく防災について学べる企画も登場。家族みんなで楽しめるイベントです！



知りたい気持ちで 未来をひらく

三重のまなび講演会2026
相川七瀬さんインタビュー

1995年に「夢見る少女じゃいられない」でデビューし、昨年歌手活動30周年を迎えた相川七瀬さん。

3人の子育てと歌手活動を両立する中、40歳を前に「学び直し」を決意し、高卒認定試験を経て2020年に國學院大學神道文化学部へ入学。

2024年に卒業後は、同大学院へ進学し、祭事や神事についての学びをさらに深めています。

多彩な経験を重ねてきた相川さんに、学びの道を選んだ理由と、その原動力についてお話をうかがいました。

Q1 長い芸能生活や出産・育児を経て、改めて大学に入学されるのは大きな決断だったと思います。その背景にあった思いや、現在大学院で取り組まれている研究について教えてください。

40代に入った頃、「人生の幹線道路をもう一本しっかり走ってみたい」と思うようになったんです。そのもう一つの車輪が「学び」でした。14年ほど前から長崎県対馬市の古代赤米神事に関わってきましたが、神事や祭事を次の世代につないでいくには、自分自身がきちんと学び、理解を深める必要があると感じました。明確な目的があつての大学進学でした。大学で神道や日本文化を基礎から学び、現在は大学院で民俗学の観点から、日本のまつりを継承することの意義について研究しています。

Q2 大学生としての学びで印象的だったことは？

学問の世界では年齢やこれまでのキャリアは関係なく、私は一人の学生として学んでいます。その立場がとても新鮮で、指摘や意見をもらえること自体が大きな刺激になっています。研究テーマを模索しながら悩んでいる若い学生たちの姿を見ると、自分が「これを学びたい」と思える対象を持っていることのありがたさも実感しました。やりたいこと、学びたいことが自分の中から生まれたとき、「学び」は人生の強い味方になってくれると実感しています。

Q3 学び直しを通して、日常生活にはどのような変化がありましたか。お子さんとの関わりについてもお聞かせください。

正直、最初は想像以上に大変でしたが、生活リズムを工夫することで乗り越えてきました。食生活や運動にも気を配り、体調管理を大切にするようになりましたし、仕事面でも不思議と創作のひらめきが増え、良い循環が生まれていると感じています。そして、自分が学生の立場になったことで、子どもたちに対しても「できないこともあるよね」と自然に寄り添えるようになったと思います。成績より努力をねぎらう気持ちが強くなり、親としてだけでなく、同じ学ぶ者として向き合えるようになったことは大きな変化でした。

Q4 相川さんにとって「学び」とは何でしょうか。今後の展望もお聞かせください。

学びとは、新しい人間関係に出会い、新しい自分を知ること。知らなかった自分をアップデートしていく作業だと思います。知らない場所に行き、知らない人と出会い、初めての経験をすることは、大人になると意識しないとなかなかできません。だからこそ、今の学びは自分にとって大きな意味があります。今後は、赤米神事に関わってきたこれまでの取り組みを、学術的な形で論文として残したいと考えています。また、英語力の強化にも挑戦したいですね。

常に人生をアップデートし続ける相川七瀬さんは、伊勢志摩地域の観光振興と魅力発信を担う親善大使「伊勢志摩アンバサダー」としても活動されています。5月16日には三重県文化会館大ホールにて、人と地域を繋いできた日本各地のまつりとその魅力について、自身の経験を交えて語っていただきます。ぜひご参加ください！



相川七瀬さんプロフィール

大阪府生まれ。1995年「夢見る少女じゃいられない」で歌手デビュー。現在までのCDトータルセールスは1200万枚にのぼる。歌手活動以外にも、絵本の出版や日本の旅エッセイなどを執筆。2020年より國學院大學神道文化学部在籍。2024年に卒業後、同年國學院大學大学院に進学、民俗学専攻。伊勢志摩アンバサダー。



5/16[土] 大ホール

三重県誕生150周年記念 三重県生涯学習センター・三重県総合博物館連携特別講演会

三重のまなび2026 相川七瀬講演会「まつりで繋がる世界」

講師：相川七瀬さん(歌手・國學院大學大学院生) 鼎談ゲスト：櫻井治男さん(皇學館大学名誉教授)、福田良彦さん(三重県総合博物館学芸員)

14:00～15:50(受付13:00) 入場無料 事前申込制・先着順 申込方法：HP、電話、郵送、FAX @三重県生涯学習センター 059-233-1151

申込期間：3月14日(土)～4月19日(日)必着 ※三重県生涯学習センターは4/30まで休館中。お電話でのお申込・お問合せは、月曜日を除き9:00～17:00で受け付けます。

くるとん (P8) コラム掲載



2026年5月に三重県総合文化センターは再オープンします！かるみーは今回もあちこち走り回って、文化会館、生涯学習センター、男女共同参画センターが休館中にコツコツ準備してきた珠玉の企画のニュースを集めてきました。2026年は、再び皆さまの笑顔があふれるそうぶんになりますように、ご来館お待ちしております！

かるじーのことは



一鳥一夕

かるじー手記より

夕暮れ時に凜とたたずむ一羽の鳥。映画のワンシーンのような…鳥ならば一度は憧れる光景なんじゃ。かるみーにはまだわからんかのう？



©Claudia Hershner

©木下雄介

夢の饗宴！

話題の実力派演奏家たちが集う。

緻密で洗練されたアンサンブルに定評がある、愛知を拠点に活動するオーケストラが初登場。話題の指揮者・ソリストの熱演は必聴です。

グラス：ヴァイオリン協奏曲 第2番「アメリカの四季」
チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」組曲Op.20a

7/4[土] 大ホール U30割

指揮 原田慶太楼 ヴァイオリン 石田泰尚
愛知室内オーケストラ

15:00開演 全席指定
S席5,000円、A席4,000円 30歳以下各席50%割引
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

4月5日(日)発売



豊臣兄弟とも縁のある 名張藤堂家と共に歩んだ 宿場町を巡る。

県内の史跡等を実際に訪ねて郷土三重を再発見する人気講座。今回は、運命に翻弄された初代高吉をはじめとする名張藤堂家と、初瀬街道に佇む宿場町、名張旧町の今昔について巡り、学びます。



5/22[金] 名張市内

講座ボランティア企画 郷土を歩こう！2026
名張藤堂家と“ひやわい”
～豊臣兄弟の時代から続く面影～

9:20～13:00 料金:100円 定員:30名
講師:山口浩司(名張市教育委員会 文化振興担当監)ほか
申込方法:HP、電話、郵送、FAX(※申込み多数の場合は抽選)
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

受付期間:3月28日(土)～4月26日(日)



来たれ！全国の忍者たち！

三重県文化会館による初めてのダンスプロジェクト。三重出身のダンサー倉田翠さんと今ここに生きる人々が、伊賀に息づく“忍者”と出会い直します。夏にはワークショップ、出演者募集も始まります。



©Bea Borgers

12/12[土] 小ホール

倉田翠 おどる・からだ・こころ
プロジェクト 発表公演

14:00開演 整理番号付自由席 一般1,000円、22歳以下500円
構成・演出:倉田 翠(akakilike主宰)
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
共催:公益財団法人伊賀市文化都市協会 後援:伊賀市

10/10(土)発売



飾らずに、
しなやかに、
自分らしく生きるために

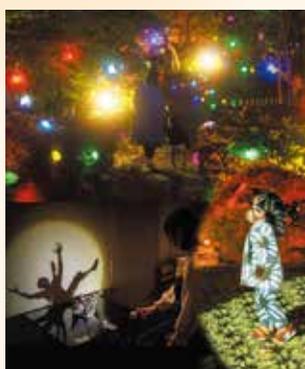
ジェンダー平等推進に向けたイベントで『HAPPY WOMAN賞』を受賞したこともあるIMALUさんに、今気になるテーマや考えたいことをお話しいたできます！

10/17[土] 中ホール

プレリウド事業 IMALU講演会

13:30開講 入場無料 定員:500名 講師:IMALU(タレント)
申込方法:HP、電話、郵送、窓口
◎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

8月以降受付開始(予定)



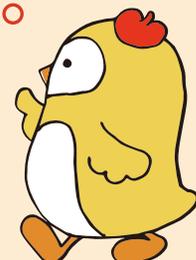
月灯りの下で 紅葉とアートを楽しむ夜。

昨年リニューアルした、そうぶん秋の「庭園アート」。きんと冷えた秋の夜、そうぶん裏庭で「ひかり・アート・紅葉」を楽しみながらゆったり散歩しませんか？週末は「月灯りカフェ」も開催！

11/21[土]～12/13[日] 日本庭園ほか

そうぶんの月灯り2026 -アートの庭-

17:00～20:00 観覧無料 申込不要
◎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105 詳細は夏頃公開



お待たせしました！再開後はぎゅっと濃密な1年に！



古代、この星は どんな姿だったのか。

「みえアカデミックセミナー」オープニング講演会。今回は、日本に初めて開設された「恐竜学部」学部長・教授の西弘嗣さんに、悠久のロマンあふれる「古代の地球」についてお話をうかがいます。

7/4[土] 中ホール

みえアカデミックセミナー2026オープニング
在りし日の地球
～地層と古生物からみる太古の世界～

13:30～15:00 料金:500円 定員:500名
講師:西 弘嗣(福井県立大学恐竜学部学部長・教授、東北大学名誉教授)
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、(※窓口は5/1以降)
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

4月4日(土)受付開始

対話から、 アクションへ

若者が地域や社会にあるジェンダー課題を自分事として考え、対話と協働を通して啓発ツールを作成・発信する連続講座です。学びを実践につなげ、声を社会へ届けます。



8/22[土]・29[土]・9/12[土]・19[土]

ジェンカレ in 三重
ユース・ジェンダーラボ

参加無料 定員:10名
講師:櫻井彩乃(一般社団法人GENCOURAGE 代表理事)
申込方法:HP、電話、郵送、窓口
◎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130
協力:ジェンカレ(一般社団法人GENCOURAGE)

4月末頃受付開始(予定)

求ムチャレンジャー！ 異言語脱出ゲーム再来！

8月2日(日)は「アソボデー！」。音楽、アート、クイズさまざまな遊びがまってるちょ。夏休み期間中は、じっくり取り組めるワークショップやいつでも挑戦できるミッションもあります！



7～8月 ギャラリーほか

サマープログラム for KID's
アソボ・マナボ・タノシソウブン

◎三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

詳細は5月上旬ごろに公開予定

イベントインフォメーション

2026.5月

2[土]・3[日・祝] 祝祭広場	劇団唐組×三重県文化会館×津あげぼの座「鉛の兵隊」 両日共19:00開演 全席自由 一般4,000円(当日4,200円)、22歳以下3,300円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催
3[日・祝] 大ホール	みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.26 14:00開演 全席自由 1,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催
3[日・祝] 中ホール	津東高等学校吹奏楽部 第30回定期演奏会 13:30開演(予定) 入場無料 ◎三重県立津東高等学校 059-227-0166(山根)	
3[日・祝] 多目的ホール	社交ダンスパーティー キヤノンボールさんの生バンド演奏 13:00開演 入場料2,000円 ◎三重県アマチュアダンス連盟 090-3467-6140(秋山)	
5[火・祝] 大ホール	伊勢管弦楽団 第44回定期演奏会 14:00開演 全席自由 1,500円(当日2,000円) ◎伊勢管弦楽団 070-2499-6272	
5[火・祝] 中ホール	三重県誕生150周年記念式典 13:30開演(予定) 入場無料 ※要事前申込 ◎三重県政策企画部企画課 059-224-2025	
6[水] 大ホール	津児童合唱団 第58回定期演奏会 13:30開演 全席自由 500円 ◎津児童合唱団 059-225-8878(川合)	
9[土] 中ホール	第12回大阪国際室内楽フェスタ 1次ラウンド 10:30開演 全席自由 500円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催
10[日] 中ホール	S.H.O.吹奏楽団 第14回定期演奏会 14:00開演 全席自由 1,000円 ◎S.H.O.吹奏楽団 e-mail:sho.otoiawase@gmail.com	
16[土] 大ホール	三重県誕生150周年記念 三重県生涯学習センター・三重県総合博物館連携特別講演会 三重のまなび2026 相川七瀬講演会「まつりで繋がる世界」 14:00開演 入場無料 ※事前申込制・先着順 ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151	復 主催
16[土] 小ホール	27周年ひぐらしハーモニカ教室合同発表会 ハーモニカに心をのせて 12:30開演 入場無料 ◎ひぐらしハーモニカ教室 070-8555-6925(今井)	
20[水] 大ホール	ワンコインコンサートvol.154 ジャズピアノ 壺阪健登 11:30開演 全席自由 500円 ※チケットレス ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催
23[土] 大ホール	デロイト トーマツ presents 辻井伸行 音楽と絵画コンサート《印象派》 15:00開演 全席指定 ※予定枚数終了 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催
23[土] 中ホール	三重いのちの電話開局25周年記念式典・こころのコンサート 13:30開演 入場無料 ◎認定NPO法人三重いのちの電話協会 059-213-3975(古庄)	
23[土] 小ホール	第7回 ハーモニカ miniミニ コンサート 13:00開演 入場無料 ◎ハーモニカ草深ファミリー 090-3568-4338(草深)	
24[日] 大ホール	創立25周年記念 第10回定期演奏会 合唱団プリマヴェェーラ 25年の感謝を込めて!! 響き合う おと ころろ ~谷一三子先生をお迎えして~ 14:00開演 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円 ◎合唱団プリマヴェェーラ 090-1275-4170(佐藤)	
24[日] 中ホール	第27回フレンドシップコンサート・イン・ブラス 14:30開演 全席自由 500円(当日700円) ◎津地区吹奏楽研究会 059-227-0166(津東高等学校 山根)	
24[日] 小ホール	Sand art & Chinese Biwa (Guitar) 愛をもって 世界平和を祈りつづける! 10:00開演 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、中学生以下500円、障害者手帳持参・未就学児無料 ◎SEN STELA 080-5365-3132(SEN)、090-6462-2431(STELA)	
29[金] 大ホール	ポルノグラフィティ 20th ライヴサーキット“水” 18:30開演(予定) 指定 11,000円 ◎サンデーフォーックプロモーション 052-320-9100	復
31[日] 大・中・小ホール	第32回みえ県民文化祭 総合フェスティバル 10:30~17:00(予定) 入場無料 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催

掲載している催し物は2月28日時点の内容です。諸般の事情により、掲載している催し物に変更(中止・延期)になる場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

2026.6月

3[水] 小ホール	五十嵐紅 ギターと静寂『夏』(三重公演) 15:00開演(予定) 全席自由 4,000円(当日4,500円) ※未就学児入場不可 ◎(株)50 03-6903-5126	
5[金] 小ホール	講座ボランティア企画 第97回 名盤を聴く 「グイード・カンテッリ特集 ~天折の天才指揮者~」 13:30開演 入場無料 ※事前申込制・先着順 ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催
12[金] 中ホール	角笛シルエット劇場 10:30開演 全席指定 団体1,320円、一般1,650円 ◎(有)劇団角笛 03-3994-7624	
14[日] 大ホール	第66回三重県合唱祭 10:00開演(予定) 全席自由 500円 ※未就学児入場不可 ◎三重県合唱連盟 e-mail:miechorus@yahoo.co.jp	
14[日] 中ホール	白子高等学校吹奏楽部プレサマーコンサート 14:00開演 全席自由 一般1,000円、中学生以下500円 ◎白子高等学校吹奏楽部 059-386-0017(齋田)	
18[木] 大ホール	ワンコインコンサートvol.155 クロマチックハーモニカ 山下伶 11:30開演 全席自由 500円 ※チケットレス ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催
20[土] 中ホール	ベストボディ・ジャパン2026三重・津大会 12:00開演(予定) 全席指定 VIP席10,500円(当日12,000円)、S席8,500円(当日10,000円)、A席7,500円(当日9,000円) ◎(一社)ベストボディ・ジャパン協会 03-6717-2784	
21[日] 大ホール	白子ウインドシンフォニカ第54回定期演奏会 14:00開演 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円 ◎白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)	
21[日] 中ホール	第70回石井アカデミー・ド・バレエ発表会 17:00開演(予定) 入場無料 ※要整理券 ◎石井アカデミー・ド・バレエ 059-354-1269(石井)	
21[日] 多目的ホール他	フレンテフェスタ2026 10:00~15:00 入場無料 ◎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 059-233-1130	主催
28[日] 大ホール	三重フィルハーモニー交響楽団 第53回定期演奏会 三重フィル初挑戦! ~R.シュトラウスの「ティル オイゲンシュピーゲルの愉快ないたずら」 14:00開演 全席指定 S席1,500円、A席1,000円 ※未就学児入場不可 ◎三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2133	
30[火] 大ホール	指揮 ダニエル・ライスキム ピアノ アレクセイ・ゴルラッチ スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団 19:00開演 全席指定 S席8,000円、A席6,500円、B席5,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 CLASSIC 復 主催

ギャラリーインフォメーション

5/4[月]・5[火] 第1ギャラリー	フィットちゃんランドセル出張展示会 [4日]10:30~16:30 [5日]9:30~16:00 入場無料 ◎(株)ラ・ボンテ 076-441-4566	
5/6[水] 第1ギャラリー(B)	生田ランドセル 展示会 10:00~16:00 入場無料 ◎(株)生田 06-6757-6723	
6/13[土]~21[日] 第1・2ギャラリー	令和8年度みえ文化芸術祭 第76回みえ県展 9:30~17:00(最終日は15:00まで) ※月曜休館 一般300円 学生無料 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催
6/30[火]~7/5[日] 第1・2ギャラリー	第29回NPO法人三重県洋画協会展 9:00~17:00(最終日は16:00まで) 入場無料 ◎NPO法人三重県洋画協会 059-225-9080(小野)	

- 主催 三重県総合文化センター主催事業 U30割 30歳以下は当日年齢証明提示で割引
- 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。
- CLASSIC クラシック後半制 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
- 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。
- そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105
- …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路は路線バスをご利用ください。
- 英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有
- 赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)
- ◎…問い合わせ先

三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券

岡三証券
津支店
津市中央5-20
☎059-226-1511
インターネットホームページ
http://www.okasan.co.jp/

4部門が有機的に連携し、
高次元の物流サービスを提供。

倉庫部門 港湾部門 輸送部門 国際部門

Dynamic Logistics
グローバル物流

TRANCY
人と人を結び、都市と都市をつなぎ、
新しい豊か文化を育むトランスインフラグループ。

がんばる企業を応援します。

三重県信用保証協会

本 店 059-229-6021(代表)
四日市支店 059-353-9161(代表)
<https://www.cgc-mie.or.jp/>

QRコード
HP Instagram

チケット発売日情報

7/4 [土] 大ホール

**指揮 原田慶太楼 ヴァイオリン 石田泰尚
愛知室内オーケストラ**

15:00開演
全席指定 S席5,000円、A席4,000円、30歳以下各席50%割引
一般発売日:4月5日(日) シアターメイッツ優先予約:4月2日(木)

7/11 [土]・12 [日] 小ホール

Mゲキセレクション 果てとチーク「きみはともだち」

[11日]14:00開演 [12日]13:00開演
整理番号付自由席 一般3,500円、22歳以下2,000円
共催:果てとチーク、三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
一般発売日:5月2日(土)

7/18 [土] 大ホール

MIE CHAMBER PLAYERS

14:00開演
全席指定 一般2,000円、30歳以下1,000円
一般発売日:4月5日(日) シアターメイッツ優先予約:4月2日(木)

7/28 [火] 大ホール

**東京バレエ団
はじめてのバレエ「白鳥の湖」**

15:00開演 全席指定 一般5,000円、中学生以下2,500円
協賛:株式会社日硝ハイウエー
一般発売日:4月12日(日) シアターメイッツ優先予約:4月9日(木)

8/28 [金] 大ホール舞台上

**オンステージコンサート vol.13
コレギウム・レゾナンツィア
(旧名:オーケストラ・ユヴェナリス)**

13:30開演 全席指定 4,000円
一般発売日:5月17日(日)

9/5 [土] 中ホール

**ジャズコンサート
黒田卓也BAND with TSUKAMOTO SISTERS**

18:30開演
全席指定 S席4,000円、A席3,000円
一般発売日:6月7日(日) シアターメイッツ優先予約:6月4日(木)

9/12 [土] 大ホール

**三重県文化会館セレクションシリーズ vol.22
ピアノ三重奏**

兼重稔宏(ピアノ) 毛利文香(ヴァイオリン) 上野通明(チェロ)
14:00開演 全席指定 一般2,000円、30歳以下1,000円
一般発売日:6月28日(日) シアターメイッツ優先予約:6月25日(木)

チケットの購入・シアターメイッツ手続きについて

仮設チケットカウンター TEL059-233-1122

営業期間:4月29日(水・祝)まで ※4月30日(木)は休業
営業期間:10:00~17:00
5月1日(金)からは、通常のカウンターにて営業します



WEBチケット購入 エムズネット

24時間受付
https://p-ticket.jp/center-mie/

休館中インフォメーション

5月1日(金)より全館開館いたします! 休館期間:4月30日(木)まで



- 全ての貸館施設およびフリースペースはご利用いただけません
- 県立図書館は時間を短縮して開館します(9時~17時)
- 一部駐車場を閉鎖しています
- 生涯学習センターと男女共同参画センター、施設利用サービスセンターでは、窓口での受付を休止しております
- お電話等の対応時間は、月曜日を除く9時~17時に短縮しております

工事に伴う影響

工事の様子をブログで更新中
「そうぶん工事でよ!」



みえ県展 第76回

三重県最大の公募美術展

「日本画」「洋画」「彫刻」「工芸」「写真」「書」が一堂に!
ワークショップやギャラリートークもお楽しみいただけます。

6月13日(土)~21日(日) 会場:ギャラリー

9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) 一般300円、学生無料
※入館は閉館の30分前まで ※月曜休館
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

ワークショップ 会場:三重県文化会館2階 大会議室

彫刻 「カラー粘土であそぼう」 カラー粘土で自分の好きなものを作ろう
日時:6月14日(日) 13:00~16:00(随時参加可能) ※予約不要
参加費:1,000円 対象:幼児から 講師:田中厚好(日展彫刻家)

洋画 「版画を楽しもう」 紙版画で、紙の形や質感を生かした自分らしい表現を見つけてください。花や動物をテーマにします
日時:6月20日(土) ①13:00~ ②15:00~(各回定員8名) ※事前申込制
参加費:500円 対象:小学生~大人(小3までは要付き添い) 講師:伊藤明淑(洋画家)

申込方法:郵送・FAX・HP申込フォーム・または三重県文化会館チケットカウンターにて
※詳細はみえ県展HPにてご確認ください

あなたらしく生きるために… 相談業務のご案内

一緒に考えましょう

相談時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
【朝】 9:00~12:00	休館日	●	●	●	●	●	●	●
【昼】 13:00~15:30	※	●	—	—	●	●	●	●
【夜】 17:00~19:00	※	—	—	●	—	—	—	—

女性のための総合相談 TEL059-233-1133
● 女性の相談員による電話相談
※月曜日が祝日の場合【朝】【昼】相談あり(翌平日は休館日)
※下記の相談は予約制です。ご希望の方は、電話相談でご予約を受け付けます。

● 女性の相談員による面接相談 ● 女性の弁護士による法律相談 第1・3土曜日 13:30~16:30
● 女性の臨床心理士による心理相談

男性のための電話相談 TEL059-233-1134
男性の相談員による男性のための電話相談
毎月 第1木曜日 17:00~19:00 第4土曜日 10:00~12:00

みえにじいろ相談 ~性の多様性に関する相談~
電話相談 TEL059-233-1134 毎月 第1日曜日 13:00~19:00 第3金曜日 14:00~20:00
SNS相談 毎月 第2金曜日 14:00~20:00 第4日曜日 13:00~19:00

三重県職員信用組合

三重県津市広明町13番地
TEL059-228-5205 FAX059-228-3700

三職信 検索

井村屋 えいようかん

製造より **5年6か月長期保存** **おいしい!の笑顔をつくる** 井村屋株式会社

6/6 [土] ~7/7 [火] とうぶんの たなばた

おねがいをかいてちょ!

めまぐるしく移り変わる世の中…でも、制服の良さは変わりません。

■ 学校制服 ■ 会社制服

ユニフォームセンター **アスカフ** 荒川制服株式会社

本店 津市万町174番地/塔世橋南詰
TEL059-228-3059/FAX059-224-1729
毎週月曜定休日 営業時間AM9:30~PM6:30

鈴鹿店 鈴鹿市白子4丁目15-20/ヒオキビル2F
TEL059-367-7501/FAX059-367-7502
毎週月曜定休日 営業時間AM10:00~PM6:00

工作機械の設計・製造 目指すべき企業像 「なるほど!」と 言われるアイデアと技術と感性で 世界の工場に向けて生産技術を高める 製品とサービスを提供する。

レーザーによる超微細加工 健康経営優良法人プライト500に認定

基本理念 Be Professional!

切削工具の製造 人材方針 3Gs Gender Free Generation Free Global

光機械製作所 〒514-0112 津市一身中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514 https://www.hikarikikai.co.jp/

11chで地域の情報満載の新チャンネル ※熊野市・御浜町・紀宝町は12chのサブチャンネル

ZTV 11 コミュニティプラス

ピンポイント天気 自治体防災情報
地域の河川水位 ライブカメラ映像
台風・地震情報 生活情報 など

視聴するには TVのチャンネルスキャンが必要です
詳しくはZTVのHPをご覧ください

コレミテ!

これぜひ観てほしい!そんな思いがあふれるコラム

生じやないと楽しめない究極の演劇!?

Performing arts vol.4

「アングラ」と聞いて、どんなイメージがありますか?「怖い」「難しい」「白塗り」「エログロ」「理解できないさそう」...おおよそ間違っていないと思います笑。元々は政治に反旗を翻す文化芸術活動のことを指していましたが、今はもう少しカジュアルに使われているように感じます。簡単に言うと既存の価値観にモノ申す!っていうジャンルです。暗黒舞踏なんかはダンスの中でも独立した名称を持つアングラですね。音楽だとヒップホップなんかは元々アングラとされていたのが、今やアイドルが進んで取り入れるようなポップなジャンルになりました(それをヒップホップと呼べるかはまた別にして)。1980年代の日本では、ライブやアート活動で裸になったり血だらけになったり、排泄したり、破天荒なパフォーマンスがアングラと呼ばれることもありました。そう考えるとアングラ演劇は平和なほうかもしれません。演劇は「再現芸術」というのが基本なのでそこまでメチャクチャできません、ご安心を。そんな「日本のアングラ演劇」の礎となったひとりが唐十郎で、彼が作った劇団が「唐組」です。そもそも演劇は劇場でないといけないのか、神社にテントを立ててやろう!と新宿花園神社に最初にテントを立てたのも唐十郎です。(今回も県文にテントが立ちます!スゴイ!)正直、台本読んでも話がよく分かりません。私も何百本も台本読んでも分かりません。ちなみに映像で見ても分かりません。生の上演観たほうが何百倍も面白いです。こんなことまでやっちゃうの!というオドロキと、分かんないけど感動した!という本能的に訴えてくる熱量。一番は、ポップカルチャーとは相まみえないような独自の美学を貫くカッコよさ!多数派にいるほうが安心、と自分の「好き」を捻じ曲げている人にグサグサ刺さっちゃうかも!私はそうでした。頭で考えず感じる演劇に、少し勇気を出して触れてみてください。大丈夫です、三重県文化会館が呼んでるんだからそんな大変なことは起こりません。たぶん。



「アングラあるある」※藤島の独断と偏見によるものです

藤島えり子(俳優)



劇団唐組「盲導犬」(2025) 撮影:上原基章



5/2[土]・3[日・祝] 祝祭広場 復

劇団唐組×三重県文化会館×津あげぼの座
「鉛の兵隊」

両日共19:00開演 全席自由
一般4,000円(当日4,200円)、22歳以下3,300円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



Music vol.8 同い年のピアニストたち。

6月3日、名門スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団が久しぶりに三重にやってくる。このオーケストラが総文を最後に訪れたのは2018年。当時、ヨーロッパの第一線で活躍しながら日本ではまだ広くは知られていなかったアンナ・ヴィニツカヤがチャイコフスキーの協奏曲を演奏し、会場を熱狂の渦に巻き込んだことが記憶に新しい。

そして今回ソリストを務めるのは、ヨーロッパ中堅世代の中でも正統派の王道を歩むピアニスト、アレクセイ・ゴルラッチ。1988年生まれで私と同い年の彼は、18歳で浜松国際ピアノコンクールに優勝し、日本でもよく知られる存在となった。私がまだピアニストになることを夢のまた夢と感じていた頃、音楽雑誌で彼の活躍を目にし、「世界にはこんな人がいるのか」と驚嘆したことを今でも鮮明に覚えている。その後もリーズ、ミュンヘンといった国際コンクールで次々と入賞・優勝を果たし、現在もベルリン・フィルの大ホールやゲヴァントハウス・ライプツィヒなど、ヨーロッパを代表する名ホールに招かれる存在として第一線で活躍し続けている。品格に満ちた音楽性と、洗練と豊潤さを併せ持つその響きは、今回演奏されるベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番《皇帝》に、まさに理想的なソリストと言えるだろう。

共演するスロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団は、古き良き東欧の薫りを守り続ける名門オーケストラ。燦銀の音色で重心の低い豊かな響きが特徴的な弦楽器、そしてあたたかな管楽器の音色がとて印象的だ。後半のメインには「お家芸」とも言えるドヴォルザーク《新世界より》が置かれている。ドヴォルザークが深く影響を受けたスロヴァキアの民謡の伝統を内側から知る彼らが奏でるこの名作は、これまでとは一味違う深みと説得力をもって私たちの心に響くに違いない。

さらに5月には、もう一人私と同い年、1988年生まれのピアニスト、辻井伸行が三重にやってくる。言わずと知れたスターピアニストとして日本国内で圧倒的な人気を誇る彼だが、近年はヨーロッパでも注目を集め続けており、2024年には日本人として初めて名門ドイツ・グラムフォンと専属契約を結んだ。同年にリリースされたベートーヴェンの記念碑的作品《ハンマークラヴィア・ソナタ》、そして今年発表されたロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団とのラフマニノフのピアノ協奏曲第3番はいずれも高い評価を得ている。今回彼はドビュッシーやラヴェルなどフランスの作品を演奏する。彼の紡ぎ出す瑞々しく純粋な音色が描く絵画的な音世界をぜひ堪能していただきたい。

1988年生まれ、若手から中堅へ、そして巨匠への道を歩み始めた二人のピアニストの演奏を是非「総文」でご堪能ください。



ピアノ:アレクセイ・ゴルラッチ
©Monika Lawrenz



指揮:ダニエル・ライスキ
©Peter Brenkus

兼重稔宏(ピアニスト)

6/30[火] 大ホール U30割 Classic new 復

指揮 ダニエル・ライスキ ピアノ アレクセイ・ゴルラッチ
スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団

19:00開演 全席指定 S席8,000円、A席6,500円、B席5,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122 共催:コンサートイマジ



HOSPITALITY FIRST 「高度専門医療」と「リハビリテーション」を通して地域社会に貢献します。

日帰り人間ドック 脳ドック

がんの早期発見のため「PET-CT検査」実施中!

内科、外科、脳神経外科、整形外科、消化器内科、脳神経内科、放射線科、リハビリテーション科
●三重がんマナビセンター ●三重先端医療PETセンター

医療法人 誠仁会 塩川病院

三重県鈴鹿市平田1丁目3番7号
近鉄鈴鹿線「平田町駅」より徒歩3分
TEL:059-378-1417(代)

救急告示病院/臨床研修協力施設/回復期・疾患別リハビリテーション施設

電気・空調・電気通信・消防施設・設計施工

有限会社 江藤電設

本社 〒514-2222 三重県津市豊が丘1-44-13
作業所 〒514-2211 三重県津市芸濃町棕本2945-6

電話 (059)266-1066 FAX (059)266-1067

緑豊かな暮らしと共に

(株)山本造園

三重県津市美里町南長野355
Tel059-279-2127 Fax059-279-4128

東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
代理店

東京ライフギャランティー株式会社
三重県津市あかつ台四丁目6-1 津サイエンスプラザ内
Tel.059-273-5012

健康経営優良法人 2025
KENO Investment for Health
SDGs
ネクストプライト1000

T.L.G.

株式会社 アースダンボール

ダンボール製看板 ダンボール製ゴミ箱

イベント用のダンボールが充実!

https://www.bestcarton.com/

since 1943

塩浜運送

safety first

四日市市大字塩浜597番地
TEL059-345-1381
http://www.shiohamaunso.co.jp/



三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570
開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日



「バクザン先生」の名作、一挙公開!!

この春、三重県立美術館では、伊賀に生まれ、郷里の自然に囲まれて創作を続けた榊莫山(1926-2010)の展覧会を開催します。独自に研鑽を積みながら、一字書や詩書画一体の作品から、異分野の芸術家との合作、専門書やエッセイなど多彩な活動を展開した莫山。当館は、2011年に生前の作家の意思に基づき、108点の作品寄贈を受けました。今回の展覧会では、これらの作品を一挙公開します。

みどころのひとつは、中国の隠者を描いた《寒山拾得》です。「山へイコカ 川へイコカ」と問う寒山に、「イヤジャ 空へイコヨ」と応える拾得。禅宗で理想像とされ、古より多くの画家が描いた画題ですが、これほどに自由な二人はいないのではないのでしょうか。「なにものにもさまたげられない大宇宙を心に抱けたら」との想いが込められたこの作品は、既成概念に縛られず、独創的な芸術を追求し続けた莫山自身の姿とも重なります。ぜひこの機会に、莫山の芸術世界をお楽しみください。

(道田美貴/三重県立美術館学芸員)



榊莫山《寒山拾得》1994年 三重県立美術館蔵

三重県誕生150周年記念 生誕100年 榊莫山 展

会期:2026年4月4日(土)~5月31日(日) 観覧料:一般800(600)円/学生600(400)円/高校生以下無料
※()内は20人以上の団体割引料金。

三重県立美術館 企画展示観覧割引券

ALnews 153

生誕100年 榊莫山 展

本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
有効期間:2026年4月4日(土)~5月31日(日)まで
発行:三重県総合文化センター ※1人1枚有効

三重県総合博物館 企画展示観覧割引券

ALnews 153

まつりを旅する 受け継いできた三重の宝もの

本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
有効期間:2026年4月25日(土)~6月21日(日)まで
発行:三重県総合文化センター ※1人1枚有効

見る・読む・聞く。多角的に楽しむ

三重県誕生150周年を記念し、美術館では、「見る・読む・聞く」の3つのアプローチで、三重県が誇る文人大名・増山雪齋(1754-1819)をご紹介します。

まずは「見る」。2025年度に新たにコレクションへ加わった、雪齋とその周辺の画家による作品26点を公開。緻密でみずみずしい花鳥画は、近年、海外からも注目されています。つぎに「読む」。雪齋の生涯をわかりやすく描いた「伝記マンガ」を制作しました。高校生以下の来館者に無料配布し、人物像をより身近に伝えます。さいごに「聞く」。三重県総合博物館の昆虫担当学芸員を招き、雪齋が描いた昆虫の絵を解説するギャラリートークを開催。虫好きキッズにおすすめのイベントです。マンガ配布やイベント日時の詳細は、当館公式サイトとチラシにて順次お知らせいたします。

伊勢長島藩(現在の桑名市長島町)の藩主であり、画家としても活躍した雪齋。その多彩な魅力を多角的な体験を通じてお楽しみいただければ幸いです。(村上敬/三重県立美術館学芸員)



増山雪齋《黄蜀葵に翡翠図》 制作年不詳、三重県立美術館蔵

新収蔵品展 増山雪齋

会期:2026年4月1日(水)~6月28日(日) 観覧料:一般310円(240円)、学生210円(160円)、高校生以下無料
※()内は20人以上の団体割引料金。※企画展チケットでも観覧できます。
※会期中、一部の作品の展示替を行います。

三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310
開館時間:9:00~17:00(最終入場は16:30まで)
休館日:月曜日(ただし、月曜日が休日の場合は翌平日)



企画展詳細はコチラ

ユネスコ登録のまつりの魅力がMieMuに集結!



石取祭車「太一丸」 造り物「神鹿」

多様な地域性をもつ三重には、多くのまつりが伝承されています。コロナ禍を経て、地域と人々をつなぐまつりの復活を私たちは心待ちにしていました。折しも令和8(2026)年は、三重県誕生150周年、三重県内の3つのまつり(★)を含むユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の登録10周年の年にあたることから、三重県総合博物館では、第43回企画展「まつりを旅する」を開催します。山・鉾・屋台行事とは、山・鉾・屋台等と呼ばれる山車が巡行する祭礼をさし、室町時代の京都祇園祭に始まり、江戸時代に都市の成熟とともに全国各地へ広まったとされています。

江戸時代には津や四日市などの都市でもこのような祭礼が行われていましたが、戦災等によって多くが失われました。その中で、「上野天神祭のダンジリ行事」(伊賀市)★は、江戸時代の祭礼行列をほぼそのまま残しており、鬼行列の面や楼車の刺繍等で飾られた幕は地域の伝統的な文化の粋ともいえるものです。このようなまつりでは、津市の唐人踊りに代表されるような異国への

好奇心を感じさせるものも多く見られ、これまで知られていなかった旧久居城下町の練物絵巻も初公開します。また、鯨船行事は日本で唯一三重県だけで行われているまつりで、「鳥出神社の鯨船行事」(四日市市)★の鯨船山車屋形の実物展示や、北勢地域に広がる鯨船行事の歴史を物語る豪華な彫刻は圧巻です。そして、日本一やかましい祭りといわれる「桑名石取祭の祭車行事」(桑名市)★では祭車の見事な彫刻に加えて、普段は石取祭に曳き出さない石取祭車「太一丸」の造り物「神鹿」も必見です。

さらに、多様なかっこ踊りや獅子舞も紹介します。「勝手神社の神事踊」(伊賀市)はユネスコ無形文化遺産「風流踊」に登録されており、令和7(2025)年にユネスコ無形文化遺産に提案された「神楽」には「伊勢大神楽」(桑名市)などが含まれています。

今回の展示を通して、多様な三重のまつりと、幾世代にもわたって受け継いできた三重の宝ものや地域のつながりの大切さを感じていただければと思います。

(福田良彦/三重県総合博物館学芸員)

第43回企画展 まつりを旅する 受け継いできた三重の宝もの

会期:2026年4月25日(土)~6月21日(日)
観覧料:一般800円(640円)、学生480円(380円)、高校生以下無料
基本展示のセット券:1,050円(840円)、学生630円(500円) ※()は20名以上の団体割引料金。
障害者手帳の交付を受けている方とその介護者1名様は無料となります。
毎月第3日曜日は家庭の日で、団体料金でご覧いただけます。

P2 相川七瀬インタビューもチェック!

三重県立図書館の書棚から。今号の美術館・博物館のテーマに関連する書籍をご紹介します

草庵に暮らす

榊莫山/著
岩波書店
2009.1 914.6/¥
116116070



莫山先生は書だけでなく著作も多く残しています。こちらは伊賀での日々の暮らしなどを綴ったエッセイ集で、その文章と挿絵からは「自由自在」という言葉が思い浮かびます。松茸を「人なつっこい」とはなかなか言えるものではありません。一方でゆるぎない芯のようなものも感じさせる、独特の味わいがある文章だと思います。

榊莫山家の茶懐石のおもてなし

榊せい子/著
世界文化社
2006.10 791.8/¥
115805095



なんて美しい料理なのか。お茶のことなど何もわからない無粋な私にもそう思わせる力がある表紙です。著者は莫山先生の長女・せい子さん。ページをめくると榊家の12か月の茶事と懐石が紹介されています。どの懐石もすべてせい子さんの手作りということで、その温かく丁寧な心持ちがしのばれる料理は目にも御馳走です。

祭り囃子がきこえる

川上 健一/著
集英社
2010.8 F/¥
116340605



祭り囃子の音は、不思議と遠い日の記憶を連れてきます。本書では、その響きをきっかけに、人との出会いや別れ、過ぎ去った時間が静かに語られていきます。全てが幸せな結末という訳ではありませんが、読み終えた後には、気持ちが澄んでいくような、前を向ける余韻が残る一冊です。あなたもこの音色に耳を傾けてみませんか?

山・鉾・屋台の祭り研究事典

植木 行宣/監修
思文閣出版
2021.3 386.1/¥
117151019



全国各地の山・鉾・屋台などが登場する祭りを集め、それぞれの由来や特徴などを丁寧にまとめた事典です。地域ごとの違いがわかり、同じような行事であっても姿や進め方が大きく異なることに気づかれます。行事の成り立ちから現在までの流れを追うことができ、各地で受け継がれてきた祭りの姿を知ることができ一冊です。

コンサートをもっとカジュアルに♪サクッと楽しむ1時間 ワンコインコンサート

大ホール 復 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(入口でお支払ください)

ワンコインコンサートは、「ランチタイム」に「1時間」「500円」で気軽にお楽しみいただけるカジュアル・コンサートシリーズです。短めの曲を、楽しいトークを交えながらおとどけするあつという間の1時間。



2026年度 ラインナップ

vol.154 5月20日(水) 新世代のジャズシーンを彩る才能	vol.155 6月18日(木) 日本一に輝いた音色	vol.156 7月23日(木) 世界中の主要歌劇場で歌うリコ・テノール	vol.157 8月21日(金) 飛躍する才能!時代を担う期待の新鋭
ジャズピアノ 壺阪健登	クロマチックハーモニカ 山下 伶	テノール イヴァン・デファビアーニ	コントラバス 水野斗希
vol.158 9月17日(木) 未来を照らす注目の新星	vol.159 10月21日(水) 圧倒的な実力で未来を拓く秀才	vol.160 11月13日(金) 読響首席、確かな技術と豊かな表現力	vol.161 12月17日(木) 本場アメリカを魅了した超実力派
ピアノ 角野未来	ヴァイオリン 東 亮汰	オーボエ 金子亜未	バンジョー 青木 研

出張
ワンコイン
コンサート

IN 菰野 2027年2月13日(土)
会場:菰野町町民センター
フランスを制した匠の技巧
アコーディオン
かとうかなこ

IN 多気 2027年3月20日(土)
会場:BANKYO文化会館
新日本フィルを牽引する若き逸材
チェロ
佐山裕樹

ワンコインコンサートへいこう 作:フジコ

終演後の楽しみ
お楽しみ
感動で鳥肌がすごかった
かみーは
ああ...
かみーがこんなに喜んでる...
じいの財布にも優しい
ワンコインコンサート

しかも周辺の
お店で使える
特典もあると
きた!
おかげで
このうな井も...

あれ?

こんな偶然ある...かも?

三重県総合文化センター
パートナーのみなさまとともに...

本誌に広告を掲載しませんか?
三重県総合文化センターは、多くの法人協賛会員様に支えられています。これからもみなさまが「ココロがうごく・ミライをえがく」場を創り続けていくため、そらぶんを応援いただく法人協賛会員様を随時募集しています。広告・御芳名掲載や公演ご招待等の特典も有。詳細等、ぜひ一度お問い合わせください。

法人協賛会員制度 詳しくはこちら

ワンコイン年間ラインナップ
公開記念スペシャル!
抽選で20名様に当たる!

選べるワンコインコンサート
入場チケットプレゼント

・お好きな2026年度のワンコインコンサート1回の入場料に使用できます
・対象は、三重県文化会館会場に限ります
MnewsのWEBアンケートに回答するとご応募いただけます
応募締切:5月10日(日)

事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 百五銀行 三十三銀行 三重県協同組合連絡協議会 (JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会) NISHO HIGHWAY

一般協賛会員 朝日屋 三重県舞台管理事業協同組合 カヤバCS株式会社 住友電装 三重テレビ放送 三重電業株式会社 株式会社チカワ 宮崎本店 中部電力パワーグリッド 昭永工業株式会社

岡三証券株式会社 三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー 中日本社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 三重県信用保証協会

鈴鹿医療科学大学 株式会社東海タイクンビルサービス 井村屋グループ株式会社 伊藤印刷株式会社 株式会社モクモク手づくりファーム 岩間造園株式会社 株式会社東洋軒 学校法人皇學館 三重県職員信用組合

アスカワ 制作 レディオキューブFM三重 株式会社光機製作所 ZTV 医療法人誠仁会 塩川病院 有限会社江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 ココド鑑定調査株式会社

生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター 株式会社ミヤムラ 赤塚植物園グループ 近畿ビルサービス株式会社 株式会社東曹商事 東報電産株式会社 ヤマハサウンドシステム株式会社

社会福祉法人 洗心福祉会 医療法人 津 健康クリニック 緑豊かな暮らしと共に! (株) 山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社エスバ アースタンホール BEING 塩浜運送

至名古屋・大阪
至鈴鹿・四日市
至津市
至松阪・伊勢

近鉄名古屋線
JR紀勢本線
伊勢自動車道

三重県立図書館
三重県立美術館
三重県立看護大学
三重大学
三重県立看護大学
三重県立看護大学
三重県立看護大学

● 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分

※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

次号予告 6月発行 [Mnews] vol.154 夏はそらぶんでアソボ! マナボ!

● 休館日のご案内
三重県総合文化センター:4月30日まで休館します
三重県立図書館:4月30日まで時間を短縮して開館します

■...そらぶん・図書館とも休館 □...そらぶんのみ休館 ▢...図書館のみ休館

4月							5月							6月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

三重県総合文化センター情報誌 エムニュース
Mnews Vol.153号 発行/2026年3月(季刊)
発行元/(公財)三重県文化振興事業団
レイアウトデザイン:橋本純司(橋本デザイン室)

やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
WEBサイト www.center-mie.or.jp/ こちらからもご覧いただけます。

エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市役所・市町図書館、三重県内公共施設、チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいております。

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
TEL059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センター
三重県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。